

(様式3)

事業所名 あじさいの家

## 目標達成計画

作成日 平成 24 年 3 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に地域密着型サービスの意義を踏まえた文言がない。	職員全員が地域密着型サービスを理解して、自分達で理念を再検討する。	ミーティングで地域密着型サービスを学習し、自分が入居者の立場に立って、どのようなケアをしてもらいたいのか話し合い、全員で理念を再検討していく。	1ヶ月
2	13	2階非常口の外階段にライトが設置されていないため、夜間の避難誘導時は危険性が高い。	2階非常口の外階段にライトを設置して、入居者の安全性の確保に努める。	ホームセンターからライトを購入して早急に設置する。	1ヶ月
3	5	身体拘束廃止に関するマニュアルが整備されていない、玄関も施錠している。	玄関にセンサーを設置して身体拘束をしないケアを提供する。	身体拘束廃止マニュアルをホームに常に準備をしておき、職員全員が学習して知識を深め、玄関にセンサーを設置していく。	3ヶ月
4	20	ホーム内にクーラーが少ないため、入居者の夏の健康管理に不安がある。	ホーム内にクーラー、扇風機を設置して、居心地の良い環境を提供する。	法人や施設環境課と相談しながら、ホーム内の適温調整に配慮して、クーラーや扇風機の設置を検討する。	5ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。